

## 令和4年度 阪本こども園における重点目標

**教育目標** ・元気に遊べる子 ・根気よくやりぬく子 ・読書好きな子 ・素直で思いやりのある子

### 重点目標1 ○好きな遊びに熱中し、自分らしさを素直に表現できる「元気に遊べる子」を育む

評価項目： 園庭をはじめとする園内施設や近隣公園などを十分に活かし、保育教諭や友だちと運動遊びや自然に触れる経験ができるよう意図的・計画的に行う。

評価指標： ・好きな遊びをじっくり楽しみ、心が動く豊かな体験をしている  
・全身を使って遊び、「やってみたい」「やってみよう」とする気持ちになっている  
・身の回りの自然物、栽培・飼育物に興味関心を持ち、触れる等、生長をよろこんでいる

### 重点目標2 ○自ら考えて行動し、最後までやりぬく努力をする「根気よくやりぬく子」を育む

評価項目： 遊び、生活の中での子どもたちの「なぜ、どうして」を汲み取り、熱中できる環境づくりや友だち、保育教諭と一緒に意欲的に活動を行う。

評価指標： ・季節にあった遊びや発達に必要な体験が得られるような安全な環境が、園内外に用意されている  
・一人ひとりが安心してやりたい遊びを見つけ楽しんでいるか  
・遊びや生活の中で新しいことや難しいと思われることにもチャレンジしてみようという気持ちが見られるか

### 重点目標3 ○自ら調べ知識を高め、好奇心や想像力のある「読書好きな子」を育む

評価項目： 自分が興味を持った絵本を手に取り見たり、触れたりしながら子どもたちのペースで絵本に触れられるよう、子どもの手の届く本棚を設置して活動を進めていく。

評価指標： ・年齢にあった絵本の選定がされているか  
・読み聞かせでその世界に没頭したり、興味のある本を何度も読んだりして想像力を働かせ、コミュニケーションを取ったり、行動したりしているか

### 重点目標4 ○優しく思いやりがあり、場や人に親しみを持つ「素直で思いやりのある子」を育む

評価項目： 通常保育の他にも異年齢保育での教育保育を計画的に行い、思いやりや感謝の気持ちを育む。また、身近な環境を活用して地域を知り、場や人に親しみを持つ

評価指標： ・生活に必要な言葉を自分から言えるようになったか。(挨拶、返事、謝る)  
・自分の気持ちを言葉で表しているか(年長)  
・他学年の園児と活動する中で、関わりを喜んで(年長は思いやって)遊ぶ事ができたか  
・自分の住んでいる地域や身近な人に、親しみの気持ちを持ってきているか